

子宮卵管造影検査のご案内

子宮卵管造影とは、造影剤を子宮・卵管に注入し、
子宮・卵管・卵巣周囲の病変や卵管の通過性を調べる検査です。

【 予約について 】

検査は予約制です。 月経終了直後に受けられる検査ですので、
月経が開始してから早めに Web にてご予約をお願いします。

【 検査日について 】

月経開始から 6 日目～9 日目を目安にしてください。

【 注意していただくこと 】

- * 予約が取れましたら、**検査が終わるまでは避妊**してください。
- * 喘息の既往や、過去に造影剤で副作用が出た方はお申し出下さい。
- * この検査をお受けになる 2 週間以内に、バリウムなどの造影剤を使用した検査を受けられた場合には、子宮卵管造影検査に影響することがあるためお申し出下さい。
- * メトホルミンを内服されている方は、月経開始から内服を中止し、検査終了した 2 日後から内服を開始して下さい。(予約がとれなければ、速やかに内服を開始して下さい。)
- * 検査前の食事制限はありません。検査直前に満腹ではない状態でご来院ください。

【 来院当日の注意点 】

- * ナプキン、お持ちの方は基礎体温データ、同意書をお持ち下さい。

- * 体調の悪いときは検査を中止します。お電話でのご連絡、もしくは来院時にお申し出下さい。
- * お子さまを連れての検査は、お断りしております。ご了承下さい。

【 当日の流れ 】

- * 検査による痛みが心配な方は、自宅にてお手持ちの鎮痛剤を内服してきてください。内服してきた場合には来院時にお申し出て下さい。
 - * 5 階に来院し、採尿をしてお待ち下さい。
内診室で超音波検査を行います。
- 月経血が残っている時や排卵が近い場合は、検査中止となる場合があります。**
- * 3階レントゲン室へ移動します。検査は5分程度で終了します。
 - * 5階診察室で、結果の説明を行います。

【 検査後の注意点 】

- * 検査日は入浴(シャワーは構いません。)・運動・性生活などは避けて下さい。
翌日以降、症状がなければ通常の生活に戻っていただいて構いません。
 - * **抗生物質を忘れずに内服して下さい。**
- 検査後に造影剤や抗生物質の影響で、アレルギー症状が出現することがあります。発疹などが出ましたらご連絡ください。
- 検査後に下腹部痛や出血は、起こることがあります。
症状が強い・**悪化している場合**、**発熱した場合**には、早めにご連絡下さい。

ウイメンズ・クリニック大泉学園 TEL 03-5935-1010

